

# 明治期の演奏会に関する新聞・雑誌記事目録

—明治 27 年より 35 年まで—

松本 正

Catalogue of Newspaper and Magazine Articles on Concerts in the Meiji Era  
—Focusing on the Period from 1894 till 1902—

MATSUMOTO, Tadashi

大分大学教育学部研究紀要 第 40 巻第 2 号

2019 年 3 月 別刷

Reprinted From

RESEARCH BULLETIN OF THE

FACULTY OF EDUCATION

OITA UNIVERSITY

Vol. 40, No.2, March 2019

OITA, JAPAN

# 明治期の演奏会に関する新聞・雑誌記事目録

—明治 27 年より 35 年まで—

松 本 正\*

【要 旨】 本稿では、瀧廉太郎が上京した明治 27 年から、ドイツ留学より帰国した 35 年までに、東京で開催された演奏会と演奏会に関する新聞・雑誌記事を、目録として報告する。明治期の演奏界の全体像を把握し、その実像を明らかにしようとするならば、当時の演奏会に関する開催状況の詳細な資料が必要である。しかしながら、そうした資料をまとめた文献や目録はほとんどない。資料調査は、瀧廉太郎研究の一環として行われたものであるが、調査・収集した資料は、瀧廉太郎研究を超えて、当時の演奏界の発展状況を捉える基礎資料となる。

【キーワード】 明治期の演奏会 東京音楽学校 明治音楽会 奏楽堂

## I はじめに

本稿は、瀧廉太郎が音楽活動を行った明治 20 年代後半から 30 年代前半の我が国の中央楽壇における演奏会と演奏会に関する新聞・雑誌記事を、目録として報告するものである。

瀧廉太郎は、明治 27 年に音楽学校に入学し、32 年に同校を主席で卒業、研究科に在籍してさらに研鑽を積み、34 年にドイツ留学をする。この間、音楽学校在籍中の 29 年、中央楽壇にデビューする。以後、たびたび演奏会に出演し、新聞や雑誌に取り上げられるようになる。現在、彼は作曲家として知られているが、その評価は後世によるもので、在世中は、ピアノ奏者として名を馳せていた。

瀧廉太郎が楽壇に登場し、注目を浴びるようになった時期は、明治の音楽界が活況を呈してきた時期と重なる。音楽学校が定期的に演奏会を開催するとともに、民間の音楽団体である明治音楽会による演奏会やキリスト教会主催の慈善音楽会等、公開の演奏会がしばしば開催されるようになっていた。そうした演奏会の情報は、当時の新聞や雑誌の紙面の一角を占めるに十分な内容と話題性を持っていたため、メディアを通じて、演奏会の案内や報告、演奏批評という形で社会に発信された。

筆者は、この時期の中央楽壇における演奏会関係資料を、新聞や雑誌を中心に調査を実施し、収集してきた。本稿は、調査しえた範囲内でその報告を行うものである。具体的には、調査のまとめとして、瀧廉太郎が上京し、音楽学校に入学した明治 27 年から、病に倒れドイツ留学より帰国後、療養のため大分に帰省した 35 年までの間、中央楽壇で開催された演奏会とそれを報じた新聞・雑誌記事について、一覧としてまとめ、報告を行う。

---

平成 30 年 10 月 30 日受理

\*まつもと・ただし 大分大学教育学部芸術・保健体育教育講座 (音楽科教育)

## Ⅱ 本報告の意義

明治20年代後半から30年代前半にかけて開催された演奏会に関して、情報を提供してくれる文献には、『本邦洋楽変遷史』（昭和6年）、『明治音楽史考』（昭和23年）、『日本の洋楽百年史』（昭和41年）、『東京芸術大学百年史 演奏会編1』（平成2年）、『明治期 日本人と音楽』（平成7年）等がある。しかしながら、いずれも、当時開催された演奏会を網羅したものではない。

『明治音楽史考』は、ディットリヒや瀧廉太郎といった音楽家に言及する中で、彼らが当時出演した演奏会を取り上げている。『東京芸術大学百年史 演奏会編1』は、音楽学校関係の演奏会について、プログラム、演奏会批評等を収録したものである。また、『日本の洋楽百年史』は、年代別に西洋音楽に関する新聞・雑誌記事を、『明治期 日本人と音楽』は、『東京日日新聞』の音楽関係記事をそれぞれ収録したものである。

こうした文献の中で、明治期の演奏会全般を収録したものとして注目されるのが、『本邦洋楽変遷史』である。同書は、第45章「中央に於ける音楽演奏会の趨勢」において、「自明治二十七年至明治四十年中央楽壇に於ける演奏会」という項目で133頁にわたって87件の演奏会を取り上げ、主要なプログラムを掲載しており、演奏曲目と演奏者の詳細を知ることができる。

しかしながら、この『本邦洋楽変遷史』にしても、取り上げている演奏会の件数は、明治29年が5件、30年が9件収録されているものの、31年は0件、32年3件、33年が1件と、かなり片寄りがみられる。31年から33年にかけては、中央楽壇で多くの演奏会が開催され、演奏界そのものが活性化してきた時期である。この時期の演奏界の全体像を把握し、その実像を明らかにしようとするならば、当時の演奏会に関する開催状況の詳細な資料が必要となる。上述したように、そうした資料をまとめた文献や目録は見当たらない。本報告は、期間が明治27年から35年までと限定的ではあるが、その間の新聞と雑誌における演奏会に関する情報を、可能な限り網羅している。なお、資料調査は、瀧廉太郎研究の一環として行われたものであるが、調査・収集した資料は、当時の演奏界の発展状況を捉える基礎資料となり得るもので、瀧廉太郎研究を超えて、明治20年代後半から30年代前半にかけての演奏会研究に資することができる。

## Ⅲ 明治27年から35年までに開催された演奏会と新聞・雑誌記事目録

本節では、瀧廉太郎が上京した明治27年から、ドイツ留学より帰国した35年までに東京で開催された西洋音楽を中心とする演奏会と、それを報じた、根拠資料としての意味合いを持つ新聞・雑誌記事を目録としてまとめた<sup>1)</sup>。なお、開催された当時の演奏会全体が把握できるようにするため、目録には、新聞・雑誌記事以外から得られた情報も一部含まれている。その場合には、目録の中に出典を示した。

### 【凡例】

- ・収録内容は、演奏会の開催日、演奏会名称、主催・演奏目的・補足事項、演奏会場、および演奏会関連の新聞・雑誌記事データである。

- ・演奏会名称の表記は、音楽学校関係は『東京芸術大学百年史 演奏会編1』を、それ以外は、記事の見出しを参考にした。
- ・案内記事だけで、演奏会が開催されたかどうか確認できない場合には、演奏会名称を〔 〕でくくった。
- ・主催・演奏目的・補足事項は、必要に応じて、演奏会名称の後に（ ）で示した。
- ・演奏会の記事データは、記事の種別（案内、広告、報告、批評、関連）と掲載新聞・雑誌名、発行年月日（新聞は発行月日、雑誌は巻号と発行年月）を収録している。批評記事については、見出しを掲載したが、案内、広告、報告、関連の記事の見出しは、紙面の都合上、省略した。
- ・演奏会批評の記事の見出しの後にあるマル数字は、記事の連載回数を示している。
- ・記事の種別と新聞・雑誌名は、以下のように略語を使用している。

〔記事の種別について〕

〔案〕案内記事、〔広〕広告記事、〔報〕報告記事、〔評〕批評記事、〔関〕案内・広告・報告・批評以外の関連記事

〔新聞名の省略について〕

読：読売新聞、毎：毎日新聞、国：国民新聞、日：東京日日新聞、朝：東京朝日新聞、中：中央新聞

〔雑誌名の省略について〕<sup>2)</sup>

音：音楽雑誌・おむがく（音楽雑誌社、共益商社書店）<sup>3)</sup>、同：同声会雑誌（同声会）、官：官報（内閣官報局）、帝：帝国文学（大日本図書株式会社）、文：文学界（文学界雑誌社）、早：早稲田文学（早稲田文学社）、女：女学雑誌（女学雑誌社）、天：天地人（三才社）

〔例〕〔案〕毎 11/22 → 案内記事『毎日新聞』11月22日  
〔報〕音 43(27.4) → 報告記事『音楽雑誌』第43号（明治27年4月）

## 【明治27年】

2. 25 第一高等中学校校友会第二回演奏会 第一高等中学校理科講堂 〔報〕音 42(27.3)
4. 01 音楽学校学友会演奏会 奏楽堂 〔報〕教育時論 323(27.4)
4. 15 音楽学校学友会ヂットリヒ送別演奏会 奏楽堂 〔報〕音 43(27.4)
5. 05 慈善音楽会（ドイツ公使、本郷貧民加鶴学校のため） 鹿鳴館  
〔評〕「慈善音楽会」音 44(27.5)
6. 08 雅楽楽友会大会 雅楽部稽古場  
〔評〕「楽友会大会」音 45(27.6)
6. 16 チットリヒ送別演奏会（日本音楽会） 鹿鳴館 〔報〕音 45(27.6)
7. 07 音楽学校卒業式 奏楽堂 〔報〕音 46(27.7)、官 3308(27.7)  
〔評〕「楽堂余塵」文 19(27.7)
7. 08 雅楽楽友会大会 雅楽部稽古場 \*『本邦洋楽変遷史』による

9. 26 義勇奉公報国音楽会（音楽雑誌社） 弥生館 [報]音 47(27.9)  
 11. 23 [国家教育社大会] 奏楽堂 [案]毎 11/22  
 11. 24 慈善音楽会 奏楽堂  
 [評]「楽劇の余響」帝 1-1(28.1)  
 12. 08 音楽学校校友会恤兵義捐演奏会 奏楽堂 [報]音 50(28.1)  
 [評]「忍岡演奏会」帝 1-1(28.1)

## 【明治 28 年】

3. 一 慈善音楽会 中央会堂  
 [評]「楽界の消息」帝 1-6(28.6)  
 5. 18 臨時音楽会 青年会館 [案]読 5/17  
 [評]「楽界の消息」帝 1-6(28.6)  
 6. 29 慈善音楽会（東京美以婦人慈善会） 帝国ホテル [報]読 7/2  
 7. 06 音楽学校卒業式 奏楽堂 [報]日 7/7, 官 3608(28.7) [関]読 7/7  
 [評]「西楽月日」文 31(28.7)  
 [評]「音楽界」帝 1-8(28.8)  
 8. 一 慈善音楽会（寄宿舎新築費募集） 青年会館  
 [評]「青年会館音楽会」音 52(28.8)  
 10. 17 慈善音楽会（頌栄女学校内婦人共愛会, 活動資金募集） 青年会館 [案]読 10/14 [広]毎  
 10/16 [報]音 54(28.10)  
 11. 23 慈善音楽会（模範的貧児学院新築費募集） 青年会館 [案]日 11/20, 毎 11/22, 朝 11/22  
 [広]日 11/23 [報]朝 11/26  
 12. 07 音楽学校校友会臨時音楽会 奏楽堂 [案]日 12/4 [報]読 12/9

## 【明治 29 年】

1. 18 慈善音楽会（修繕費募集） 中央会堂  
 [評]「中央会堂の音楽会」音 56(29.2)  
 1. 27 [ミュザン氏音楽会] (W. B エドミンスター) 帝国ホテル [案]日 1/21, 1/23, 1/24, 朝  
 1/24 [広]日 1/23, 1/24  
 2. 一 慈善音楽会（明治女学校寄付） 青年会館 [報]日曜叢誌 76(29.3)  
 3. 07 幻灯音楽会 青年会館 [報]音 57(29.4)  
 3. 14 [慈善音楽会]（東京青年会, 寄宿舎新築費募集） 青年会館 [案]毎 3/13, 日 3/13  
 3. 29 音楽学校同声会第一回総集会 奏楽堂 [報]同 2(29.6)  
 4. 18 音楽学校同声会春季演奏会 奏楽堂 [案]読 4/16, 毎 4/16, 朝 4/16, 4/18, 日 4/17 [報]日  
 4/19, 文 40(29.4), 音 58(29.5), 同 2(29.6) [関]帝 2-4(29.4)  
 [評]「上野大音楽会」②毎 4/22, 4/23  
 [評]「同声会演奏」帝 2-5(29.5)  
 [評]「楽堂放言」文 41(29.5)  
 5. 09 慈善音楽会（大日本婦人教育会, 事業拡張） 奏楽堂 [案]読 4/28, 毎 4/29, 日 5/8, 朝 5/8  
 [報]日 5/10, 音 58(29.5), 文 41(29.5), 同 2(29.6)

- [評]「大日本婦人教育会慈善音楽会」読 5/11  
 [評]「慈善音楽会」毎 5/12  
 5.30 音楽学校学友会演奏会 奏楽堂 [報]同 2(29.6)  
 [評]「学友会演奏」毎 6/2  
 7.04 音楽学校同声会三陸海嘯災義捐音楽会 奏楽堂 [案]毎 7/4 [報]読 7/6,音 59(29.8),同 3(29.10)  
 [評]「嘯災義捐音楽会」毎 7/7  
 7.04 楽友会嘯災義捐音楽会 上野精養軒 [報]日 7/11,音 59(29.8)  
 7.11 音楽学校卒業式 奏楽堂 [報]官 3914(29.7),音 59(29.8),同 3(29.10)  
 [評]「音楽学校の事一二」毎 7/15  
 10.17 [慈善音楽会] 中央会堂 [案]毎 10/15  
 10.24 [岐阜県水害地教育補助費義捐音楽会](毛利公爵夫人他) 奏楽堂 [広]日 10/22  
 11.08 音楽学校同声会秋季演奏会 奏楽堂 [案]毎 11/5 [報]音 63(29.11),同 4(29.12) [関]読 11/17,11/22,音 64(29.12)  
 [評]「同声会演奏批評」②読 11/11,11/12  
 [評]「同声会秋季大音楽会」早 23(29.12)  
 11.21 [東京青年音楽会] 青年会館 [案]日 11/20  
 12.12 音楽学校学友会演奏会 奏楽堂 [案]毎 12/12,日 12/12 [報]音 64(29.12),同 4(29.12)

## 【明治 30 年】

- 3.28 音楽学校同声会第二回総集会 奏楽堂 [報]同 6(30.8)  
 5.08 音楽学校同声会春季演奏会 奏楽堂 [案]日 5/6,朝 5/6 [報]朝 5/9,音 69(30.5),同 6(30.8)  
 [評]「同声会音楽評」②毎 5/12,5/14  
 5.29 慈善音楽会(神田美以教会青年有志,教会図書館設立) 奏楽堂 [案]毎 5/27,日 5/27, 国 5/28,読 5/29 [報]音 70(30.6),同 6(30.8)  
 6.05 音楽学校学友会演奏会 奏楽堂 [案]読 6/4,音 69(30.5) [報]音 70(30.6),同 6(30.8) [関]帝 3-6(30.6)  
 [評]「忍岡音楽会評」②毎 6/10,6/13  
 [評]「音楽界の過去一年」早 7-5(31.2)  
 6.26 台湾盲人留学資金義捐音楽会(山勢松韻他) 奏楽堂 [案]読 6/26 [広]日 6/26 [報]中 6/28, 毎 6/30  
 6.28 慈善音楽会(八王子町大火義捐金募集) 奏楽堂 \*『本邦洋楽変遷史』による  
 7.10 音楽学校卒業式 奏楽堂 [報]音 71(30.7),官 4209(30.7),女子のとも 3(30.7),同 6(30.8)  
 [評]「楽声余韻(音楽学校卒業演奏会概評)」②毎 7/31,8/1  
 9.26 音楽学校同声会臨時音楽会 奏楽堂 [案]日 9/23 [報]音 73(30.10)  
 10.26 音楽学校学友会演奏会 奏楽堂 [案]音 73(30.10) [報]音 74(30.11)  
 [評]「洋楽漫言」毎 11/5  
 [評]「音楽学校学友会」新国学 2-1(30.10)  
 [評]「学友会臨時音楽会の記」音 74(30.11)  
 11.20 音楽学校同声会秋季演奏会 奏楽堂 [案]日 11/14,読 11/18,毎 11/20 [広]日 11/13 [報]音

75(30.12)

評「同声会演奏会を見て」読 11/23

評「楽堂余塵」③毎 11/30,12/2,12/3

評「音楽界」帝 4-1(31.1)

## 11.27 慈善音楽会 中央会堂

評「音楽会演奏批評」②読 12/1,12/2

## 12.24 音楽学校学友会演奏会 奏楽堂 報音 8-1(31.1)

評「学友会演奏評」②毎 1/4,1/5

## 【明治 31 年】

## 1.22 明治音楽会第一回演奏会 青年会館 案毎 1/15,1/20,朝 1/20,読 1/21,国 1/21,音 8-1(31.1),早 7-5(31.2) 広日 1/20 報音 8-2(31.2)

評「第一回明治音楽会批評」③読 1/25,1/26,1/27

評「多望なる音楽会（明治音楽会第一回演奏会批評）」②毎 1/26,1/28

評「明治音楽会」早 7-7(31.4)

## 2.25 明治音楽会第二回演奏会 青年会館 案毎 2/24,読 2/25 広毎 2/20,日 2/22

評「明治音楽会第二回演奏会批評」③読 3/1,3/2,3/3

評「明治音楽会演奏会」③毎 3/1,3/2,3/3

## 3.05 〔慈善音楽会〕(番町教会日曜学校) 奏楽堂 案読 3/4,国 3/4,毎 3/4

## 3.19 慈善音楽会(育児暁星園義捐) 奏楽堂 案国 3/4,読 3/16 広国 3/19

評「慈善音楽会演奏批評」④読 3/24,3/25,3/26,3/27

## 3.20 朝鮮留学生学費補助義捐音楽会(山田源一郎・内村鑑三他) 奏楽堂 案読 3/18,毎 3/18,日 3/18,朝 3/18 広日 3/18,毎 3/19,国 3/19 闊日 3/20

評「朝鮮学生補助義捐音楽会の景況」読 3/22

評「隣邦扶助大音楽会」②毎 3/25,3/26

## 3.26 明治音楽会第三回演奏会 青年会館 案読 3/20,朝 3/20,日 3/26 広日 3/20,毎 3/24

評「楽声余韻」②毎 4/8,4/9

## 4.23 音楽学校同声会春季演奏会 奏楽堂 案国 4/23 広日 4/21,国 4/23

評「同声会春季演奏会」読 4/26

評「同声会音楽演奏会素人評」中 4/27

評「土曜日の音楽」読 5/2

## 4.30 婦人共立育児会慈善音楽会 奏楽堂 広日 4/24

評「音楽会巡り 婦人共立育児会音楽会」②読 5/14,5/15

## 5.07 明治音楽会第四回演奏会 青年会館 案読 5/4,朝 5/7 広日 5/6,国 5/7

評「音楽会巡り 第四回明治音楽会」②読 5/16,5/17

## 5.28 日本音楽会演奏会 奏楽堂 案国 3/4,5/25,日 5/24,朝 5/25,5/27,読 5/27 広日 5/24 報朝 5/30

評「音楽月旦」③読 6/10,6/11,6/12

評「日本に於る欧州楽 附日本音楽会の批評」天 7(31.7)

評「現時の音楽界と音楽学校」太陽 4-22(31.11)

6. 10 明治音楽会第五回演奏会 青年会館 [案]読 6/8,国 6/9,朝 6/9,日 6/9 [広]毎 6/9,日 6/9  
 [評]「第五回明治音楽会批評」②読 6/25,6/26
6. 11 音楽学校学友会演奏会 奏楽堂 [案]読 6/11,国 6/11 [関]読 6/14
7. 02 明治音楽会第六回演奏会 青年会館 [案]朝 6/28  
 [評]「明治音楽会演奏会」中 7/5  
 [評]「第六回明治音楽会」④読 7/13,7/14,7/16,7/17
7. 09 音楽学校卒業式 奏楽堂 [案]読 7/9,日 7/9 [報]日 7/12,官 4510(31.7),教育時論 477(31.7)  
 [評]「忍が岡演奏会の素人評(附) 明治音楽会」女 468(31.7)  
 [評]「現時の音楽界と音楽学校」太陽 4-22(31.11)
9. 24 明治音楽会第七回演奏会 青年会館 [案]読 9/24 [広]日 9/22 [報]日 9/25,朝 9/26  
 [評]「明治音楽会批評」③読 10/3,10/4,10/5
10. 15 [ユンケル氏音楽会] 奏楽堂 [案]国 10/15
10. 30 明治音楽会第八回演奏会 奏楽堂 [案]読 10/27,毎 10/27,朝 10/27,日 10/28 [広]日 10/28  
 [評]「明治音楽会第八回演奏会評判」③読 11/3,11/4,11/5
11. 05 慈善音楽会(東京青年会, 事業拡張) 奏楽堂 [案]日 11/3,朝 11/3,国 11/5 [広]国 11/5,朝 11/5  
 [評]「東京青年会慈善音楽会演奏批評」④読 11/11,11/12,11/13,11/14
11. 12 明治音楽会第九回演奏会 奏楽堂 [案]国 11/5,11/9,11/12,朝 11/12 [広]日 11/9
11. 13 音楽学校第一回試業演奏会 一ツ橋分教場 [案]国 11/12 [関]国 9/28
11. 20 音楽学校同声会秋季演奏会 奏楽堂 [案]国 11/5,11/17,朝 11/17,日 11/18,万朝報 11/20  
 [広]日 11/19  
 [評]「同声会秋季大会」④読 11/23,11/24,11/25,11/26  
 [評]「同声会秋季演奏会素人評」国 11/25  
 [評]「同声会秋季音楽演奏会」女 477(31.12)
11. 26 日本音楽会秋季演奏会 小石川植物園 [案]国 11/5,11/19,11/22,日 11/25 [広]日 11/25  
 [評]「日本音楽会秋季演奏会」②読 12/1,12/2  
 [評]「去年の音楽界」天 13(32.1)
11. 26 [濃飛育児院慈善演芸会] 青年会館 [案]国 11/22
12. 04 音楽学校秋季演奏会(第一回定期演奏会) 奏楽堂 [案]国 12/1,12/2,朝 12/2,中 12/3 [報]帝 5-1(32.1)  
 [評]「音楽学校演奏会」国 12/9  
 [評]「音楽学校秋季演奏会」②読 12/11,12/12  
 [評]「音楽学校秋季音楽会」女 477(31.12)
12. 10 明治音楽会第十回演奏会 青年会館 [案]日 12/3,国 12/7,読 12/8 [広]日 12/9
- 【明治 32 年】
1. 04 明治音楽会第十一回演奏会 青年会館 [案]日 12/21,国 12/24,1/3,中 1/3,読 1/4  
 [評]「明治音楽会の景況」中 1/7  
 [評]「第十一回明治音楽会演奏会」読 1/9  
 [評]「第十一回明治音楽会夜の部所見」読 1/12

- 評「明治三十二年の概評」帝 5-7(32.7)
1. 21 慈善音楽会 中央会堂 案国 1/13,1/15,読 1/13,1/20,毎 1/14,日 1/15 報帝 5-7(32.7)
1. 30 音楽学校第二回試業演奏会 一ツ橋分教場 案国 1/28,1/29
3. 04 音楽学校学友会演奏会 奏楽堂 案国 11/19,12/20,12/24,1/28,2/5,3/3 報帝 5-7(32.7)  
関国 12/15
- 評「音楽学校学友会演奏会」女 485(32.4)
3. 11 明治音楽会第十二回演奏会 奏楽堂 案国 1/28,2/5,3/7,読 2/21,2/22,2/25,3/7,毎  
2/21,2/25,3/7,3/8,中 3/8 報帝 5-7(32.7)
- 評「第十二回明治音楽会」国 3/14
- 評「明治音楽会評判記」②読 3/16,3/17
- 評「明治音楽会第十二回演奏会」②読 3/18,3/19
- 評「第十二回明治音楽会」天 16(32.4)
3. 13 音楽学校臨時演奏会(文部大臣招待) 奏楽堂 案国 2/19 報国 3/14
4. 21 音楽学校皇后行啓演奏会 奏楽堂 案読 3/30,4/16,国 4/2,4/19,毎 4/10 報読 4/22,4/23,  
毎 4/22,朝 4/22,教育時論 506(32.5),帝 5-7(32.7) 関読 4/20
4. 23 音楽学校春季演奏会(第二回定期演奏会) 奏楽堂 案国 4/11,4/19,読 4/23 報帝  
5-7(32.7)
- 評「東京音楽学校春季演奏会」②読 4/27,4/28
- 評「音楽学校演奏会批評」毎 5/1
- 評「音楽学校春季演奏会」女 488(32.5)
4. 27 明治音楽会第十三回演奏会 青年会館 案読 4/5,4/24,国 4/11,4/19,4/23,4/25,太陽  
5-9(32.4) 報帝 5-7(32.7)
- 評「明治音楽会第十三回演奏会」③読 5/3,5/4,5/5
4. 29 大日本婦人教育会慈善音楽会 錦輝館 案読 4/22 報読 5/3,帝 5-7(32.7)
5. 06 慈善音楽会(豊田摩郡角管村女子独立学校同窓会) 奏楽堂 案読 5/4 国 5/4,日 5/4,  
中 5/4 報国 5/7,読 5/9,帝 5-7(32.7)
5. 07 音楽学校同声会春季演奏会 奏楽堂 案国 4/27,5/2,5/4 広日 5/6
- 評「同声会春季演奏会」③読 5/10,5/11,5/12
- 評「同声会春季演奏会」国 5/11
- 評「同声会春季演奏会」女 488(32.5)
5. 13 慈善音楽会(牛込青年会) 中央会堂 案読 5/9,毎 5/12,国 5/12 報読 5/15,国 5/17
5. 14 音楽学校試業演奏会 一ツ橋分教場 案国 5/4 報国 5/17,帝 5-7(32.7)
- 評「音楽学校分教場試業会を聴て」②読 5/19,5/20
5. 28 明治音楽会第十四回演奏会 奏楽堂 案国 5/11,5/23,5/27 読 5/23 報帝 5-7(32.7)
7. 08 音楽学校卒業式 奏楽堂 案国 6/20,7/5,読 7/4 報万朝報 7/10,読 7/13,官 4808(32.7),帝  
6-1(33.1)
- 評「東京音楽学校卒業式音楽演奏会」②読 7/13,7/14
- 評「近時の音楽会」天 20(32.8)
7. 15 明治音楽会第十五回演奏会 青年会館 案国 6/20,6/27,7/12,読 6/22,6/25,7/1,7/12,毎  
6/25,日 7/13 広日 6/29,6/30

- 評「近時の音楽会」天 20(32.8)  
 10.28 〔慈善音楽会〕 九段美以教会 案読 10/28  
 10.29 明治音楽会第十六回演奏会 奏楽堂 案読 10/26, 国 10/26 広日 10/26  
 評「明治音楽会第十六回演奏会」読 11/3  
 評「第十六回明治音楽会」②毎 11/4, 11/6  
 11.一 音楽学校試業演奏会 一ツ橋分教場 報帝 6-1(33.1)  
 11.25 音楽学校秋季演奏会（～26日, 第三回定期演奏会）奏楽堂 案国 11/21, 読 11/23 報読 11/30 関読 12/3  
 評「秋季音楽会」万朝報 11/29  
 評「音楽学校秋季大演奏会批評」読 12/4  
 評「近時の二演奏」②読 12/8, 12/9  
 評「音楽界」帝 6-1(33.1)  
 評「秋季音楽演奏会」天 26(33.1)  
 12.02 日本音楽会演奏会 高等師範学校附属東京教育博物館内大成殿  
 評「日本音楽会演奏会」②毎 12/6, 12/7  
 評「近時の二演奏」②読 12/10, 12/12  
 評「日本音楽会」天 26(33.1)  
 12.09 明治音楽会第十七回演奏会 奏楽堂 案読 12/7 広日 12/1 報読 12/11  
 評「明治音楽会演奏会」読 12/16  
 評「明治音楽演奏会細評」②読 12/18, 12/19  
 評「明治音楽会」天 26(33.1)

## 【明治 33 年】

- 1.20 〔慈善音楽会〕 中央会堂 案読 1/17, 毎 1/19, 日 1/20, 中 1/20  
 2.16 慈善音楽会（青木外務大臣夫妻） 虎ノ門女子奨励会 案国 2/16 報読 2/18, 日 2/18  
 2.25 〔奏楽演奏〕（東京府通常教育会） 一ツ橋帝国教育会 案読 2/23, 国 2/24  
 3.04 音楽学校第五回試業演奏会 一ツ橋分教場 案国 3/4  
 3.17 慈善音楽会（東京青年会） 青年会館 案読 3/15, 国 3/15 報国 3/20  
 評「青年会館慈善音楽会」②読 3/21, 3/22  
 4.07 〔慈善音楽会〕（ロレンツォ, 青年会館等寄付） 青年会館 案国 4/6, 読 4/7 広日 4/7  
 4.13 明治音楽会第十八回演奏会 青年会館 案読 4/7, 日 4/11 広日 4/10  
 5.19 音楽学校春季演奏会（～20日, 第四回定期演奏会） 奏楽堂 案国 4/26, 5/15, 読 5/15, 5/17, 5/18 報読 5/22, 国 5/22, 日 5/22  
 評「音楽界」帝 6-6(33.6)  
 評「東京音楽学校春季演奏会」天 36(33.6)  
 6.03 音楽学校第六回試業演奏会 一ツ橋分教場 案日 6/5 報日 6/9, 帝 6-7(33.7)  
 6.09 〔慈善音楽会〕 住吉町港座 案中 6/5  
 6.24 明治音楽会第十九回演奏会 奏楽堂 案国 4/26, 日 6/14, 読 6/21 広日 6/22 報国 6/26  
 7.07 音楽学校卒業式 奏楽堂 案日 7/1, 中 7/2 報中 7/9, 官 5105(33.7)  
 評「東京音楽学校卒業式に於ける演奏会」天 39(33.7)

7. 14 〔印度飢饉救济慈善音乐会〕(東洋青年会) 奏楽堂 〔案〕中 7/11 読 7/12,日 7/13 〔広〕中 7/13,毎 7/14
9. 30 明治音乐会第二十回演奏会 奏楽堂 〔案〕読 9/25,中 9/25,国 9/27 〔報〕読 10/2  
 〔評〕「第廿回明治音乐会」毎 10/4  
 〔評〕「第二十回明治音乐会に就て」②読 10/6,10/7  
 〔評〕「見るの記(二) 慈善音乐会と明治音乐会」日 10/10
10. 28 〔音楽学校秋季音楽試業会〕 一ツ橋分教場 〔案〕国 10/26
11. 10 明治音乐会第二十一回演奏会 中央会堂 〔案〕国 11/1,読 11/1,11/6,日 11/7 〔広〕日 11/7 〔報〕読 11/18
11. 23 博愛教会慈善音乐会(津田梅子他, 教会建設費補助) 青年会館 〔案〕中 11/22,日 11/22 〔報〕日 11/25, 基督教週報 2-13(33.11), 日曜叢誌 132(33.12)
12. 08 音楽学校秋季演奏会(～9日, 第五回定期演奏会) 奏楽堂 〔案〕読 10/11,国 10/26,11/22,12/1,12/5,日 11/22,社界新報 11/22 〔報〕読 12/10,二六新報 12/10  
 〔評〕「音楽学校秋季演奏会の光景」読 12/11  
 〔評〕「東京音楽学校秋季音楽演奏会概評」天 49(33.12)

## 【明治34年】

1. 20 明治音乐会第二十二回演奏会 奏楽堂 〔案〕国 1/8,1/16,日 1/8,1/16,読 1/8,1/17  
 〔評〕「明治音乐会の演奏」日 1/22
3. 01 〔慈善音乐会〕 青年会館 〔案〕読 2/26
3. 15 〔音乐会〕(ユンケル) 築地メトロポールホテル 〔案〕日 3/15,読 3/15 〔広〕日 3/14,読 3/14
3. 17 明治音乐会第二十三回演奏会 奏楽堂 〔案〕読 2/25,3/7,3/14,日 3/12 〔広〕日 3/14  
 〔評〕「明治音乐会の演奏」日 3/20  
 〔評〕「明治音乐会評判記」②読 3/29,3/30
3. 31 音楽学校学友会瀧廉太郎留学送別演奏会 奏楽堂 〔案〕読 3/20 〔報〕中 4/1,学友会々誌 9(34.12,『明治音楽史考』による)
4. 10 慈善音乐会(日本婦人矯風会慈愛館) 奏楽堂 〔案〕読 4/7,毎 4/7,4/9,基督教週報 3-7(34.4) 〔広〕国 4/5,毎 4/8 〔報〕日 4/12  
 〔評〕「慈善音乐会小言」②読 4/14,4/15
4. 14 音乐会礼拝(東京青年会) 奏楽堂 〔案〕国 4/13 〔報〕基督教週報 3-8(34.4)
4. 20 慈善音乐会(中央学生基督教青年会) 奏楽堂 〔案〕読 4/4,国 4/5,日 4/12,毎 4/19,基督教週報 3-7(34.4) 〔広〕毎 4/19,国 4/19 〔報〕読 4/23,4/24,4/25  
 〔評〕「慈善音乐会一口評」読 4/27  
 〔評〕「慈善音乐会評」読 4/29
5. 19 音楽学校中学唱歌披露演奏会 奏楽堂 〔案〕読 5/10,5/14 〔報〕読 5/20,婦人と子ども 1-6(34.6) 〔報〕読 5/27,日 6/30  
 〔評〕「中学唱歌演奏会」都新聞 5/23  
 〔評〕「音楽学校編『中学唱歌』附同演奏会」②読 6/3,6/10  
 〔評〕「中学唱披露会管見」日本美術 29(34.6)
6. 01 音楽学校試業演奏会 一ツ橋分教場 〔案〕読 5/20 〔報〕読 6/2,読 6/3,中 6/3

- 6.04 音楽学校皇后行啓演奏会 奏楽堂 [案]読 5/31,6/2 [報]読 6/5,日 6/5,中 6/5  
 [評]「微妙じき『君が代』」中 6/7
- 6.09 [音楽礼拝会] (東京青年会) 青年会館 [案]読 6/8
- 6.15 明治音楽会第二十四回演奏会 中央会堂 [案]国 6/12 [広]読 6/10, 国 6/12  
 [評]「(下) 明治音楽会に就て」読 6/24
- 6.29 [慈善音楽会] (聖安碍烈学院青年会, 名古屋幼老院<sub>(ママ)</sub>義捐) 聖安碍烈学院講堂 [案]  
 毎 6/24
- 7.06 音楽学校卒業式 奏楽堂 [案]読 7/1 [報]読 7/7, 国 7/7, 日 7/7, 官 5405(34.7), 婦人と子ども  
 1-8(34.8)
- 9.24 禁酒会慈善音楽会 (東京青年会) 青年会館 [報]読 9/30  
 [評]「禁酒会の慈善音楽会」②中 9/27,9/28
- 10.02 [音楽演奏会] (マルクワルト夫妻) 築地メトロポールホテル [案]読 10/1
- 10.05 東京音楽学校創立記念演奏会 奏楽堂 [報]読 10/6,10/7, 日 10/6, 婦人と子ども  
 1-11(34.11)
- 11.02 [慈善演奏会] (東京青年会) 奏楽堂 [案]国 10/4,10/30, 中 10/5,10/28, 読 10/26, 毎 10/26
- 11.16 音楽学校試業演奏会 一ツ橋分教場 [案]読 11/16  
 [評]「音楽学校の演奏会」中 11/22
- 11.26 明治音楽会第二十五回演奏会 青年会館 [案]読 11/2,11/24, 国 11/26, 中 11/26  
 [評]「第廿五回明治音楽会略評」読 12/2  
 [評]「明治音楽会第二十五回演奏会」音楽之友 2(34.12) \* 『日本の洋楽百年史』より
- 12.07 音楽学校秋季演奏会 (~8日, 第六回定期演奏会) 奏楽堂 [案]読 11/1,11/30,12/4,12/6,  
 中 11/30,12/6, 国 12/4 [報]国 12/10 [関]読 10/9  
 [評]「東京音楽学校秋季演奏会評」読②12/11,12/12  
 [評]「音楽学校秋季演奏会」②中 12/12,12/13  
 [評]「東京音楽学校秋季演奏会」音楽之友 3(35.1) \* 『日本の洋楽百年史』より
- 12.14 [音楽会] 神田教会 [案]毎 12/14

## 【明治 35 年】

- 2.01 慈善音楽会 (露国公使夫人, 長崎水夫休養所維持) 帝国ホテル [案]読 1/23, 毎 1/23, 国  
 1/23,1/24 [報]読 2/2, 国 2/2
- 2.23 音楽学校学友会演奏会 奏楽堂 [案]読 1/31,2/20 [報]読 2/25  
 [評]「音楽学校学友会演奏会」中 2/27  
 [評]「音楽学校演奏会」読 2/28
- 3.02 音楽学校試業演奏会 一ツ橋分教場 [報]中 3/5  
 [評]「音楽学校分教場演奏会評判」読 3/25
- 3.09 [慈善音楽会] (大日本仏教青年会, 凍死将卒弔慰) 奏楽堂 [案]中 2/13,2/16,2/20, 読  
 2/27, 国 3/9
- 3.09 [音楽礼拝会] (東京青年会) 青年会館 [案]読 3/9, 毎 3/9, 国 3/9, 中 3/9
- 3.15 音楽大演奏会 (文部大臣夫妻) 奏楽堂 [案]読 3/5 [報]読 3/17
- 3.22 明治音楽会第二十六回演奏会 中央会堂 [案]読 3/19, 中 3/19

3. 29 [慈善音楽会] (麻布幼稚園新築拡張資金募集) 東洋英和女学校 [案] 読 3/25
3. 29 音楽学校甲種師範科卒業式 奏楽堂 [案] 国 3/28, 中 3/28, 読 3/29 [報] 国 3/30, 日 3/30, 読 3/31  
 [評] 「東京音楽学校卒業式演奏概評」 読 4/5
4. 09 慈善音楽会 青木子爵邸 [案] 国 4/3 [関] 国 4/21
4. 12 苦学生補助慈善音楽会 (日本力行会) 奏楽堂 [案] 読 3/21, 4/12, 国 3/21, 4/2, 4/3, 4/8, 4/12, 中 3/29 [報] 国 4/13  
 [評] 「苦学青年補助慈善音楽会の盛況」 中 4/15
5. 03 [大音楽会] 中央会堂 [案] 読 4/29, 5/3, 毎 4/29, 中 4/29, 国 5/1
5. 04 明治音楽会第二十七回演奏会・園遊音楽会 小石川原町酒井伯爵邸 [案] 毎 4/18, 中 4/19, 読 4/22, 5/1, 国 4/23 [広] 読 4/23 [報] 国 5/6
5. 05 千代田音楽会 九段偕行社 [案] 読 4/22, 4/24, 中 4/22, 国 4/23, 4/27 [広] 読 4/27 [報] 読 5/9
5. 06 音楽学校行啓演奏会 奏楽堂 [案] 読 5/4, 5/7
5. 11 美術界大懇親会演奏会 奏楽堂 [案] 国 4/8, 読 5/10, 国 5/10 [報] 読 5/12, 国 5/13
5. 17 岡山孤児院慈善音楽会 (近衛公爵夫人他) 奏楽堂 [案] 国 5/13, 5/17, 毎 5/15, 中 5/17 [報] 国 5/18  
 [評] 「岡山孤児院の慈善音楽会」 ② 中 5/19, 5/22
5. 22 演奏会 雅楽稽古所 [報] 国 5/23  
 [評] 「舞楽拝観記」 ③ 読 5/29, 5/30, 5/31
6. 01 音楽学校試業演奏会 一ツ橋分教場  
 [評] 「音楽学校分教場試業総会」 ② 読 6/4, 6/5  
 [評] 「第十一回試業総会短評」 音楽之友 2-3(35.7)
6. 15 明治音楽会第二十八回演奏会 奏楽堂 [案] 国 6/11, 中 6/12
6. 28 [女子実学園慈善音楽会] (~29日) 奏楽堂 [案] 読 6/28, 毎 6/28, 国 6/28, 中 6/28
7. 05 音楽学校卒業式 奏楽堂 [案] 国 7/3 [報] 官 5704(35.7), 音楽之友 2-4(35.8)
10. 17 [慈善音楽会] (巢鴨家庭学校再築等) 青年会館 [案] 国 10/16
10. 18 慈善音楽会 (~19日, アイヌ救助) 奏楽堂 [報] 読 10/21, 国 10/21
10. 24 明治音楽会第二十九回演奏会 青年会館 [案] 国 10/21, 読 10/22
10. 24 [慈善音楽会] (米国公使夫人, 図書館設立) 米国公使館 [案] 国 10/21
11. 09 音楽学校試業演奏会 一ツ橋分教場  
 [評] 「一ツ橋の音楽演奏会」 中 11/14  
 [評] 「東京音楽学校分教場試業会批評」 音楽之友 \* 卷号不詳, 『本邦洋楽変遷史』による
11. 15 音楽学校秋季演奏会 (~16日, 第七回定期演奏会) 奏楽堂 [案] 読 11/12, 国 11/12 中 11/14 [報] 婦人と子ども 2-12(35.12)  
 [評] 「音楽学校秋季演奏会のぞき」 読 11/19  
 [評] 「秋季音楽演奏会の盛況」 中 11/22  
 [評] 「東京音楽学校秋季音楽演奏会批評」 音楽之友 \* 卷号不詳, 『本邦洋楽変遷史』による
11. 29 精神病者慈善救済音楽会 (医科大学各教授夫人他) 奏楽堂 [案] 国 11/25 [報] 国 11/30
12. 04 明治音楽会第三十回演奏会 青年会館 [案] 国 12/2

#### IV まとめ

前節のⅢでは、明治期に開催された演奏会とそれを報じた新聞・雑誌記事の一覧を報告した。それが本稿の目的であるが、最後に、前節をもとにまとめた表を3点掲載し、演奏会の開催状況について触れておきたい。なお、表中の( )は、調査で見出すことのできた資料が、新聞・雑誌の案内や広告記事のみのため、報告記事等の資料により開催の確認ができなかった演奏会の数を示している。

表1 明治27年から35年までの音楽団体別演奏会開催数

	27年	28年	29年	30年	31年	32年	33年	34年	35年
音楽学校関係	4	2	7	8	6	10	6	8	8
音楽学校	1	1	1	1	3	8	6 (1)	7	7
学友会	3	1	2	3	1	1		1	1
同声会			4	4	2	1			
明治音楽会					10	7	4	4	5
その他	8 (1)	6	10 (5)	4	9 (3)	6 (1)	8 (5)	11 (7)	17 (7)
演奏会総数(計)	12 (1)	8	17 (5)	12	25 (3)	23 (1)	18 (6)	23 (7)	30 (7)

\* ( )は「案内・広告のみ」で、内数である。

表2 明治27年から35年までの会場別演奏会開催数

	27年	28年	29年	30年	31年	32年	33年	34年	35年
奏楽堂	6	2	9 (1)	11	14 (2)	12	6 (1)	12 (1)	14 (2)
青年会館		4	4 (2)		9 (1)	3	4 (1)	4 (2)	4 (2)
中央会堂		1	2 (1)	1		2	2 (1)	1	2 (1)
その他	6 (1)	1	2 (1)		2	6 (1)	6 (3)	6 (4)	10 (2)

\* ( )は「案内・広告のみ」で、内数である。

表3 新聞・雑誌に音楽批評が掲載された演奏会の数

	27年	28年	29年	30年	31年	32年	33年	34年	35年
批評掲載演奏会の総数	5	4	7	7	18	13	5	11	9
新聞掲載の演奏会数			6	7	17	11	3	11	9
雑誌掲載の演奏会数	5	4	3	3	6	10	3	3	3

表1は、明治27年から35年までの中央楽壇における音楽団体別の演奏会開催数をまとめたものである。

明治期、演奏会を主催した主要な音楽団体は、音楽学校関係と明治音楽会である。音楽学校関係は、さらに、音楽学校、学友会、同声会に分けられる。音楽学校が主催する演奏会は、明治20年代では、7月の卒業式に行われる卒業演奏だけであったが、31年以降、増加をしてい

る。それは、年 2 回の定期演奏会と、神田区一ツ橋通りに設置された分教場での試業演奏会が実施されるようになったことによる。

学友会は、音楽学校在校生による団体で、年に 1～3 回の定期的な演奏会や臨時の演奏会を開催している。また、音楽学校卒業生の団体である同声会も、創設された明治 29 年から演奏会を開いている。しかし、音楽学校が定期演奏会を実施するようになってからは、演奏会開催の記録はない。

民間の音楽団体として演奏会を開催したのが明治音楽会である。明治 30 年の秋に設立され、基督教青年会館を拠点に、発足当初は毎月、33 年以降はおよそ 3 ヶ月に 1 回の割合で演奏会を開催した。洋楽と邦楽の混合のプログラムを中心としたが、当時としては耳にすることの少なかった管弦楽が必ず組み込まれていた。

この他に、陸海軍、音楽取調掛、雅楽の関係者を中心に組織された日本音楽会<sup>4)</sup>や雅楽奏者の団体である楽友会<sup>5)</sup>も演奏会を開催している。

以上のような音楽関係の団体による演奏会は、大半が音楽の技術向上や音楽文化の普及を目的としていた。これに対して、キリスト教会や学校といった音楽関係以外の団体や個人も、様々な演奏会を開催しているが、そのほとんどは、収益を目的とした慈善音楽会であった。

表 2 は、会場別演奏会開催数を示したものである。当時、使用された主要な演奏会場は、音楽学校の奏楽堂、基督教青年会館、本郷中央会堂である。

奏楽堂は、我が国最初の本格的な音楽ホールである<sup>6)</sup>。外部にも開放されており、音楽学校関係の主要な演奏会を始めとして、各種団体が主催する演奏会の数多くが開催された。表に見られるように、開催された演奏会の半数近くを奏楽堂が占め、当時、洋楽演奏の拠点としての役割を担っていたことがわかる。

奏楽堂の次にしばしば使用された会場が、神田美土代町の基督教青年会館<sup>7)</sup>と本郷春木町の中央会堂<sup>8)</sup>である。いずれもキリスト教の布教活動を目的に建てられたものであったが、多くの人員を収容できるホールを備え、ピアノ等の設備も整っていた。

このように演奏活動が盛んになってくると、新聞や雑誌などのメディアの注目度も高まり、音楽批評の記事が掲載されるようになる。批評記事を主に掲載したのは、新聞では、『読売新聞』、『毎日新聞』、『中央新聞』等である。また、雑誌では、音楽の専門誌『音楽雑誌』（後に『おむがく』と改題）や『帝国文学』、『文学界』、『早稲田文学』、『女学雑誌』、『天地人』といった音楽関係以外の文芸誌や一般雑誌であった。

表 3 は、新聞や雑誌に音楽批評が掲載された演奏会の数をまとめたものである。雑誌では、すでに明治 27 年の段階で音楽批評の掲載が始まっているが、新聞での掲載は少し遅れて、29 年頃からになる。こうしたメディアによる音楽批評掲載のピークは、31 年から 32 年にかけてである。31 年では、開催された演奏会の総数が 25 件であるのに対して、批評の対象となった演奏会は、18 件で、約 7 割にのぼる。同じく 32 年では、割合は少し下がるものの、総数が 23 件に対して 13 件で、6 割弱である。また、演奏会によっては、複数のメディアが批評の対象に取り上げていることもわかる。32 年に新聞・雑誌に音楽批評が掲載された演奏会の総数が 13 件であるのに対して、新聞では 11 紙、雑誌では 10 誌となっているのは、そのことを示している。この時期、メディアの目が演奏会に向けられたのは、明治音楽会の設立（30 年秋）、日清戦争で活動を休止していた日本音楽会の活動再開（31 年 5 月）、音楽学校の再独立（32 年 4 月）といった重要な出来事が音楽界であったからであろう。明治 30 年代初めは、音楽界全体が活

気に溢れ、演奏界が発展期に入っていった時期と言えよう。

以上、前節Ⅲをもとに、演奏会開催状況について述べてきた。本稿の報告は、前述したように、期間が、明治27年から35年までと限定的である。言うまでもなく、明治期全体の演奏会の開催状況を把握するには、その前後の期間の情報が必要となってくる。本稿のⅡで取り上げた文献が参考となるが、けっして十分とは言えない。今後さらに資料調査が進むことで、明治期全体にわたる演奏会研究のための基礎資料が整うであろう。

## 注

- 1) 目録を作成するに当たり、調査した主要な新聞・雑誌は、『毎日新聞』が神奈川県立図書館所蔵、それ以外が国立国会図書館所蔵である。また、日本近代音楽館の「明治の洋楽」データベース（読売新聞、東京日日新聞、東京朝日新聞）も参考にした。
- 2) 目録に収録した雑誌で、凡例で示していない雑誌は、以下のとおりである。  
『音楽之友』（楽友社）、『教育時論』（開発社）、『太陽』（博文館）、『新国学』（国学院同窓会）、『女子之友』（東洋社）、『婦人と子ども』（フレーベル会）、『基督教週報』（基督教週報社）、『日曜叢誌』（聖教社）、『日本美術』（日本美術院）
- 3) 『音楽雑誌』は、音楽雑誌社によって発刊されたが、第59号（明治29年8月）より共益商社書店に引き継がれ、61号（明治29年9月）からは『おむがく』と誌名が変更された。
- 4) 日本音楽会は、明治20年、「最良の音楽を拡張普及し、本邦公衆の音楽上の趣味を高尚ならしめ且交際の便益を増長するにあり」（『東洋学芸雑誌』第66号、明治20年3月、p67）を目的の1つに掲げ、発足した音楽団体である。会員は、華族、実業家、学者等によって構成された。演奏会そのものが少なかった明治20年代初期の音楽界において、年に2～4回の演奏会を開催し、音楽学校とともに重要な役割を果たした。日清戦争が勃発すると、活動を休止したが、明治31年に再開させた。しかし、再開から明治35年までの演奏会の開催数は、3回にとどまっている。
- 5) 雅楽部稽古場において、雅楽と管弦楽・吹奏楽などの欧州楽からなるプログラムにより、定期的に演奏会を開催した。新聞・雑誌記事で確認されるが、記事数としては多くない。
- 6) 奏楽堂は、明治23年に落成した音楽学校の新築校舎2階中央部に設置された音楽ホールである。客席は380席で、階段式の個別の椅子や長椅子が配置されていた。小さなホールであったが、日比谷公会堂が落成する昭和4年まで、日本の洋楽の中心を担った。
- 7) 基督教青年会館は、英国の建築家コンドルが設計し、明治27年3月に竣工した3階建ての建物である。約1000人を収容できる講堂があり、様々な慈善音楽会や講演会に利用された。明治音楽会が発足すると、定期の演奏会に利用された。
- 8) 中央会堂は、明治23年12月にカナダのメソジスト教会によって創建された会堂で、間口が24m、奥行きが20m、高さ8mの広さがあり、当時、キリスト教会で唯一、パイプオルガンが設置されていた。明治32年に改築される。

## 参考文献

- 1) 三浦俊三郎『本邦洋楽変遷史』、日東書院、昭和6年
- 2) 遠藤宏『明治音楽史考』、有朋堂、昭和23年
- 3) 武藤武編『七十年の歩み』、本郷中央教会、昭和35年
- 4) 秋山龍英『日本の洋楽百年史』、第一法規出版、昭和41年
- 5) 斉藤実『東京キリスト教青年会百年史』、東京キリスト教青年会、昭和55年

- 6) 東京新聞出版局編『上野奏樂堂物語』, 東京新聞出版局, 昭和 62 年
- 7) 東京芸術大学編『東京芸術大学百年史 演奏会編 1』, 音楽之友社, 平成 2 年
- 8) 『日本近代音楽館館報』第 11 号, 平成 6 年 12 月
- 9) 日本近代洋楽史研究会編『明治期 日本人と音楽』, 国立音楽大学附属図書館・大空社, 平成 7 年

## Catalogue of Newspaper and Magazine Articles on Concerts in the Meiji Era

— Focusing on the Period from 1894 till 1902 —

MATSUMOTO, Tadashi

### Abstract

The purpose of this paper is to make a catalogue of newspaper and magazine articles on concerts held in Tokyo from the year(1894) when Rentaro Taki went up to Tokyo till the year(1902) when he returned from Germany. In order to grasp the entire picture of concerts held in the Meiji Era, we need to collect detailed materials of concerts. However, there is no catalogue listing them. The survey of materials of concerts was conducted as part of the study on Taki. But this paper will provide the basic data not only for study on Taki, but also for study on the world of musical performance in the Meiji Era.

【Key Words】 Concerts in the Meiji Era, Tokyo academy of music,  
*Meijiongakkai, Sôgakudô*